リアビジョン(天井取付型)取付説明書

このたびは、アルパイン製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。 本書はリアビジョン(天井取付型)の取付方法について記載しています。

取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。

本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取付けられたものについては、

取付作業者の責任となります。取付け後は、本書および「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。 お客様は、説明書をいつでも見られるところに保管してください。

安全に関する表示

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

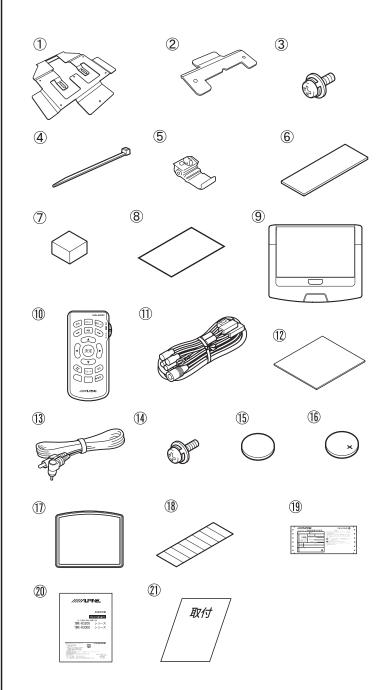
↑ 警告 、 ↑ 注 意 、 注 記 、 ◆ アドバイス のところは、とくにしっかりお読みください。

▲ 警告	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害に つながるおそれがある内容です。
▲注 意	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれが ある内容です。
注記	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
♂アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

品 番	適用車種	適用年式
ハスラー	MR31S、MR41S	2014年12月~

構成部品



※図中番号に斜線が引かれている部品は 本商品の取付キットには同梱しておりません。

図中 番号	品名	数量
1	固定用ブラケットA	1
2	固定用ブラケットB	1
3	スクリュー (M5×10)	2
4	タイラップ	10
5	エレクトロタップ	2
6	クッションテープ (75mm×250mm)	5
7	クッション (10mm×50mm×50mm)	1
8	型紙	1
9	モニター本体	1
TO TO	リモコン	1
®	モニターケーブル	1
B	クッション(モニターケーブル ジョイント部用 80mm×80mm)	1
B	PIN接続コード	1
TO TO	スクリュー (M4×16)	5
B	ゴムキャップ	6
TE TE	電池(リモコン用)	1
B.	シリコンスペーサー	1
R	両面テープ	1
199	保証書	1
89	取扱説明書	1
8	取付説明書(本書)	1

取付けに必要な工具類

⊕ドライバー、⊝ドライバー、プライヤー、ニッパー、クリップリムーバー、ラチェットレンチ(10 mm、14mm)、トルクドライバー、ビニールテープ、マスキングテープ、脱脂剤、カッターナイフ、ハサミ、保護メガネ、保護手袋(軍手など)、押しピン、定規、針金

取付上の留意事項

- ⚠ 警 告 -

分解・改造をしないでください。 事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転操作の妨げとなら ないように束ねてください。 ハンドル・変速レバー・ブレーキ



本製品に装着された液晶TV にぶら 下がったりしないでください。事 故・破損の原因になります。



ペダルなどに巻き付くと、事故・ 故障の原因になります。



本製品には指定の液晶TV 以外のも のを装着したり、本来の目的以外 のご使用はおやめください。 事故・破損の原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器 の電源を取らないでください。火 災・感電の原因になります。



電池・ネジなどの小物類は、幼児 の手の届かないところに保管して ください。飲み込んだ場合には、 ただちに医師と相談してください。



前方の視界を妨げる場所、ハンド ル・変速レバーなど運転操作を妨 げる場所、同乗者に危険を及ぼす 場所には、取り付けないでくださ い。事故・ケガの原因になります。



ヒューズ交換は、規定容量(アン ペア数)を守ってください。事故・ 火災の原因になります。





取付け・アース接続には、ハンド ル・ブレーキ・タンクなどのボル トを使わないでください。制動不 能・火災の原因になります。





油類、アルコール、ベンジン、シ ンナーで拭いたり、ヘアスプレー、 殺虫剤をかけないでください。付 着した場合はすみやかに拭き取っ

てください。ひび割れ、感電、引

火のおそれがあります。



DC12Vマイナスアース車以外に接 続しないでください。事故・火災 の原因になります。

画面を見る場合や、操作を行う場合 は、安全な場所に停車してください。

ガの原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見 たりしないでください。事故・ケ





▲注 意

取付け・配線には、専門技術と経験が必要です。



水のかかるところ、湿気やホコリの 多いところには取り付けないでくだ さい。火災・故障の原因になります。



説明書に従って、正しく接続してく ださい。火災・故障の原因になりま す。



コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



りと取り付けてください。事故・故 障の原因になります。 ------

説明書に従って、正しく接続してく

ださい。火災・事故の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、しっか



可動ディスプレイのすきまには、指 や異物を入れないでください。ケガ・ 故障の原因になります。



┤注 記│

モニターの脱落を防ぐため、基台本 体がしっかり固定されていることを 確認してご使用ください。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



過度の衝撃が加わった場合、ルーフ 内装部に損傷を与える場合がありま す。



電動ドライバーの使用を禁止します。 電動ドライバーは力の加減が難し く、ねじ穴を破損させるだけでなく、 車を破損させる恐れがあります。



取付けの際は車両を傷つけないよう に十分注意してください。



キズ防止のため、要所をマスキング テープなどで保護してください。



車からの振動を抑えるため、しっかりと固定してください。



ルーフライニングを汚さないように 注意してください。



この商品はルーフ内装部に直接装着 し、ぶれ防止に内装に密着させて固 定する仕様になっています。取り外 した後、内装に装着跡が残ることが あります。



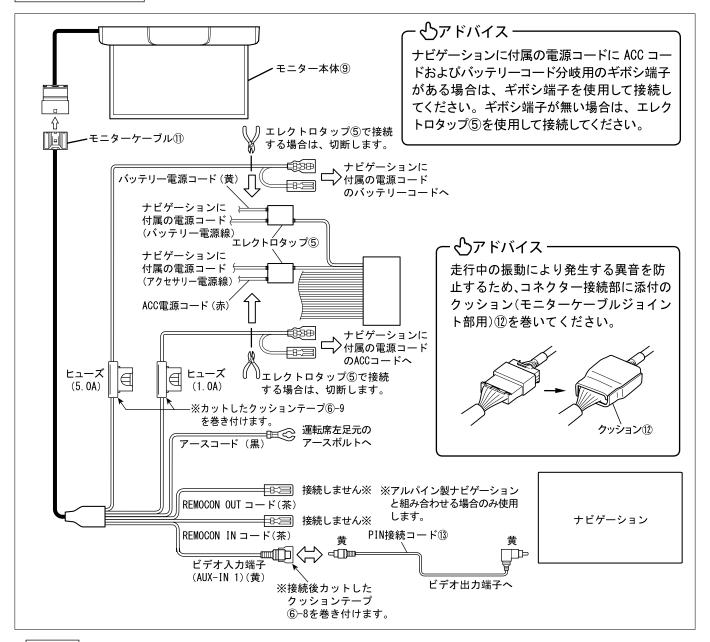
ルーフライニングを強く押したり、 引いたりしないでください。ルーフ ライニングが折れ曲がり、しわの原 因になります。



取付準備作業

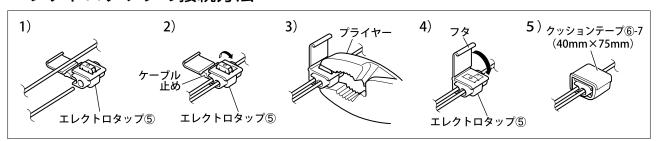
- 1. 取付作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作してください。
- 2. 取付作業の前に、必ず、イグニッションキーをOFFにして、バッテリーの⊖側コードをはずしてください。 また、⊖側コードは、⊕側コードと接触しないようにしてください。
- 3. 構成部品および部品点数が取付説明書どおりになっているか、また不良部品の混在等がないかを確認してください。

接続のしかた



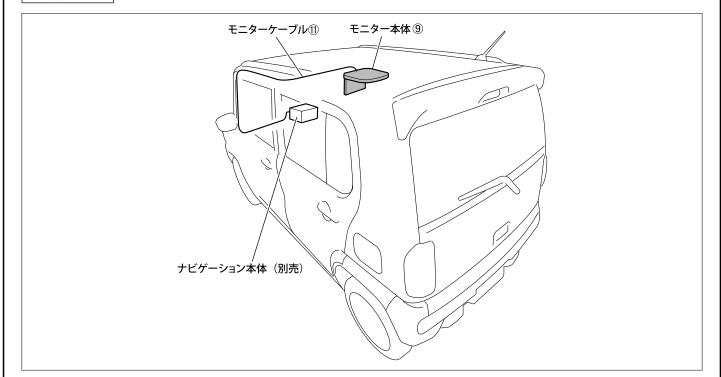
注記

エレクトロタップの接続方法



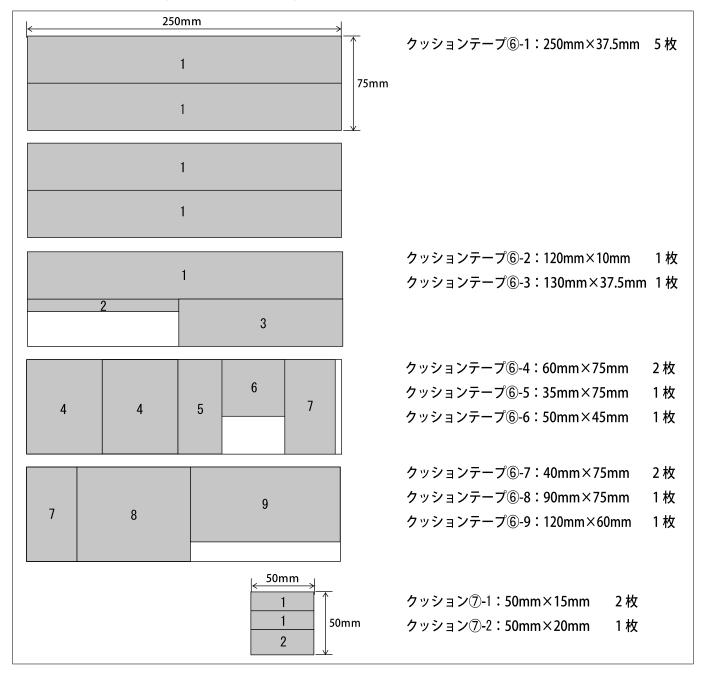
- 1) 接続するハーネスとモニターケーブル⑪の赤色線と黄色線を確実にエレクトロタップ⑤へ挿入してください。
- 2) ケーブル止めをはめ込んでください。
- 3) プライヤー等で導通金具を樹脂面と平らになるまで確実に押し込んでください。
- 4) フタをかぶせ、確実にロックしてください。
- 5) カットしたクッションテープ⑥-7をエレクトロタップ⑤の全体を覆うように巻いてください。

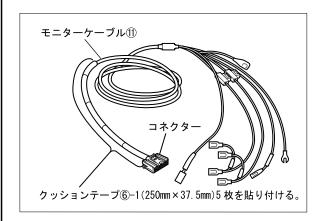
取付概要



取付準備作業

(1) クッションテープ⑥およびクッション⑦を図に示す寸法にカットします。

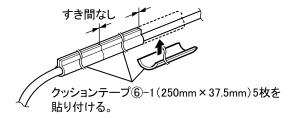




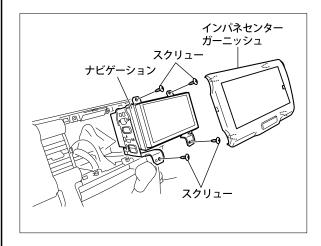
(2) カットしたクッションテープ⑥をモニターケーブル ①のコネクターの根元から5枚貼り付けます。

注記

- ・ モニターケーブル⑪の保護や異音防止のため、必ず クッションテープ⑥を貼り付けてください。
- ・クッションテープ⑥は、指定の枚数をすき間ができないように貼り付けてください。



取付要領



取付作業

1. 車両部品の取外し

┌ 注 記 ├

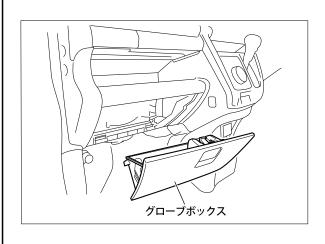
取り外したボルト、スクリューおよびクリップ等は再使 用します。紛失しないでください。

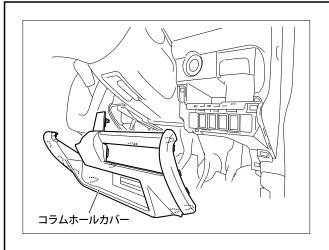
- (1) インパネセンターガーニッシュを取り外します。
- (2) ハザードスイッチのコネクターを外します。
- (3) スクリュー(4本)を取り外します。
- (4) ナビゲーションを取り外します。

│ 注 記 े

取外しは、シフトレバーを一番下げた状態で行ってください。シフトレバーに傷が付くおそれがあります。

- (5) ナビゲーション関係およびラジオのコネクターを外 します。
- (6) グローブボックスを取り外します。





(7) コラムホールカバーを取り外します。

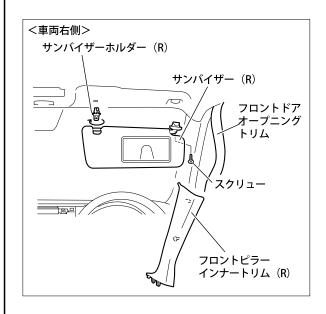


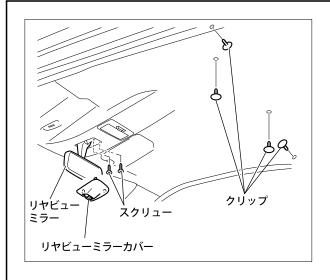
(8) スクリュー(各1本)を外し、サンバイザー(L/R)を取り外します。

→注 記 →

バニティーランプ装着車は、バニティーランプコネクターを外してください。

- (9) サンバイザーホルダー (L/R) を回転させ、取り外します。
- (10) フロントドアオープニングトリムをめくり、フロントピラーインナートリム (L/R) を取り外します。
- (11) ロックピン(2個)を抜き、アシストグリップを取り 外します。

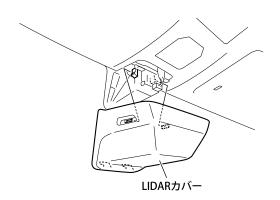




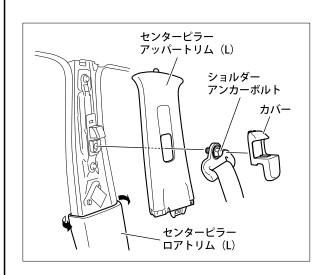
- (12) クリップ(4個)を取り外します。
- (13) リヤビューミラーカバーを取り外します。
- (14) スクリュー(2本)を外し、リヤビューミラーを取り外します。

注記

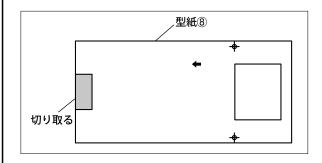
・RBS装着車は、LIDARカバーを取り外してください。 (ツメを折ったり等しないよう慎重に作業してください)

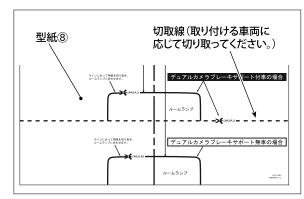


デュアルカメラブレーキサポート装着車に取付けを行 う際は、ステレオカメラカバーを取り外さないでくだ さい。

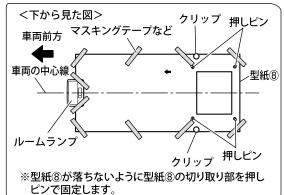


- (15) センターピラーロアトリム(L)上部をめくります。
- (16) カバーおよびショルダーアンカーボルトを外し、センターピラーアッパートリム(L)を取り外します。





ルームランプ 押しピン カリップ カリップ



図は例としてデュアルカメラブレーキサポート無車の場合を示しています。

2. ルーフライニングの切取り加工

│注 記 ├──

- ルーフライニングを汚さないように注意してください。
- ・ルーフライニングを強く押したり、引いたりしないでください。ルーフライニングが折れ曲がり、しわの原 因になります。
- (1) 型紙⑧のルームランプ部を切り取ります。

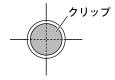
┌ 注 記 ├

型紙⑧は、デュアルカメラブレーキサポートの有無により使用する部位が異なります。取り付ける車両に応じた適切な大きさに切り取って使用してください。

(2) 型紙®を「1.車両部品の取外し」の手順(12)で取り外したクリップ(2個)、マスキングテープ(10箇所)および押しピン(4箇所)でルーフライニングに固定します。

注記

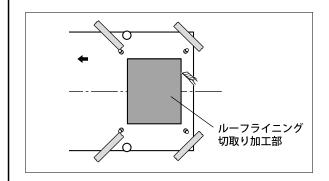
- ・型紙®の向きを間違えないでください。
- ・マスキングテープは、粘着力に注意してください。粘 着力の強いマスキングテープを使用するとルーフライ ニングが毛羽立つ原因となります。
- ・押しピンは、切取中に型紙⑧が落ちたり、ずれたりしないよう、切取り加工部の4隅付近に刺してください。
- ・クリップは、型紙®のマークの中心にくるように取り 付てください。



- ・型紙®の後ろ側は、クリップが型紙®の穴の中心にくるようにし、型紙®の前側は、ルームランプの外側のラインに合わせて型紙®の位置を調整してください。
- (3) 型紙⑧と車両の中心線とが合っていることを確認します。

┤注 記│

型紙⑧と車両の中心線が合っていない場合は、型紙⑧の位置を調整してください。中心線が合っていないと、その後の作業や、作業の出来栄えに影響します。



(4) 型紙®のルーフライニング切取り加工部と裏側の ルーフライニングをカッターナイフで切り取ります。

▲注 意

ルーフライニングを切り取る際は、保護具を着用し目や 指を保護してください。

┤注 記│

- ・カッターナイフの刃先は、10mm以上出さないでください。車両ハーネスを切断する恐れがあります。
- ・ルーフライニングは一度に切り込まず、少しずつ切ってください。
- ルーフライニング裏の遮音材は切り取らないでください。
- (5) 型紙®をはがします



┤注 記 ├

- ・ルーフライニングを汚さないように注意してください。
- ・ルーフライニングを強く押したり、引いたりしないでください。ルーフライニングが折れ曲がり、しわの原因になります。
- (1) ルームランプを取り外します。
- モニターケーブル⑪を配線します。 に取り ルーフライニング 切取り加工部 から助 (4) モニタ からル ます

モニターケーブル⑪

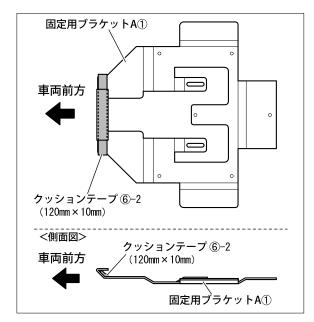
ルームランフ

助手席側フロントピラー上部から

- (2) 針金をモニターケーブル⑪の先端 (コネクター側) に取り付けます。
- (3) モニターケーブル⑪を助手席側フロントピラー上部 から助手席側センターピラー上部へと引き回します。
- (4) モニターケーブル⑪を助手席側センターピラー上部 からルーフライニングの切取り加工部へと引き回します。
- (5) 針金をモニターケーブル⑪から外します。
- (6) モニターケーブル⑪の先端をルーフライニングの切取り加工部から約300mm出した状態にします。

注記

- モニターケーブル⑪の向きを間違えないようにしてください。
- ・針金を使用して配線する際は、車両ハーネス等を傷付 けないようにしてください。
- ・モニターケーブル①は、助手席側フロントピラー上部 からルーフライニングの切取り加工部へ直接引き込ま ず、必ず左図のように引き回してください。ルーフラ イニングが折れ曲がる原因となります。
- モニターケーブル⑪の引出寸法を守ってください。

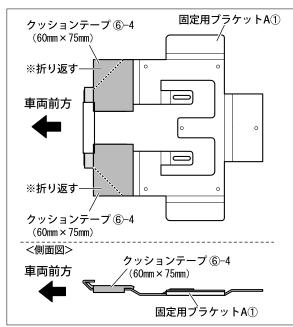


4. 固定用ブラケットの取付け

(1) カットしたクッションテープ⑥-2 (1枚) を固定用ブラケットA①の図に示す位置に貼り付けます。

→注 記

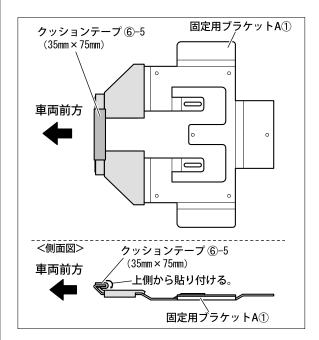
クッションテープ⑥貼付部は必ず脱脂・清掃してください。



(2) カットしたクッションテープ⑥-4(2枚)を固定用ブラケットA①の図に示す位置に貼り付けます。

注記

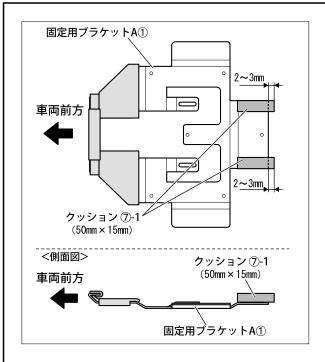
クッションテープ⑥貼付部は必ず脱脂・清掃してください。



(3) カットしたクッションテープ⑥-5 (1枚) を固定用ブラケットA①の図に示す位置に貼り付けます。

┤注 記│

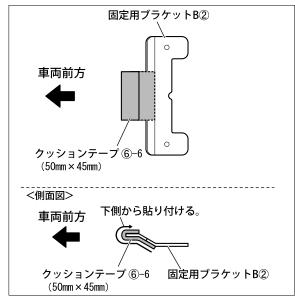
クッションテープ⑥貼付部は必ず脱脂・清掃してください。



(4) カットしたクッション⑦-1 (2枚) をブラケットA① の図に示す位置に貼り付けます。

注記

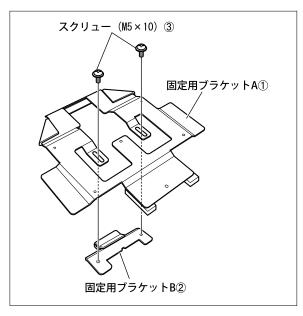
クッション⑦貼付部は必ず脱脂・清掃してください。



(5) カットしたクッションテープ⑥-6 (1枚) を固定用ブラケットB②の図に示す位置に貼り付けます。

注記

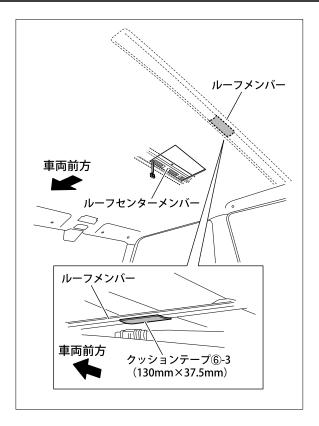
クッションテープ⑥貼付部は必ず脱脂清掃してください。



(6) 固定用ブラケットB②を固定用ブラケットA①に組み付け、スクリュー $(M5 \times 10)$ ③(2本)で仮固定します。

│注 記 │

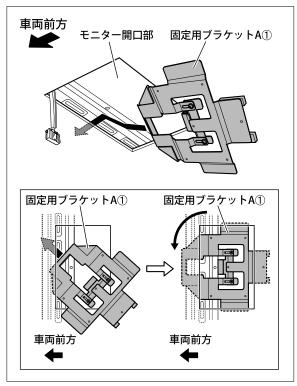
固定用ブラケットA①および固定用ブラケットB②の向きを間違えないでください。



(7) カットしたクッションテープ⑥-3(1枚)をルーフメンバーの図に示す位置に貼り付けます。

注記 □

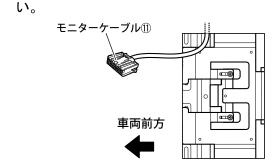
クッションテープ⑥貼付部は必ず脱脂清掃してください。

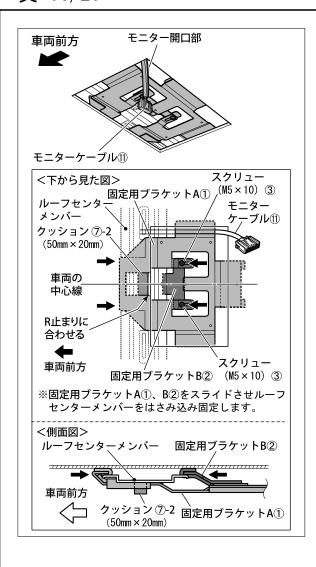


(8) 固定用ブラケットA①をルーフライニング切取り加工 部からルールライニングの裏側へ挿入します。

┤注 記│

- ・固定用ブラケットA①の向きを間違えないでください。
- モニターケーブル⑪を挟み込まないようにしてください。





(9) 固定用ブラケットB②を車両前側へスライドさせルーフセンターメンバーをはさみ込み、スクリュー(M5×10)③(2本)を本締めします。

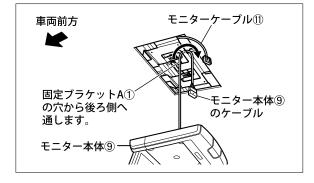
締付トルク:3 N·m~ 3.3 N·m

注記

- ・固定用ブラケットA①および固定用ブラケットB②が車両の中央にくるよう位置を調整してからボルトを本締めしてください。
- モニターケーブル⑪を挟み込まないようにしてください。
- ・固定用ブラケットA①および固定用ブラケットB②にがたつきが無いことを確認してください。
- (10) カットしたクッション⑦-2 (1枚) をルーフセンター メンバーの図に示す位置に貼り付けます。

┤注 記 ├

クッション⑦貼付部は必ず脱脂・清掃してください。



5. モニターの取付け

┌ 注 記 │

- ・ルーフライニングを汚さないように注意してください。
- ・ルーフライニングを強く押したり、引いたりしないでください。ルーフライニングが折れ曲がり、しわの原因になります。
- (1) モニター本体⑨のケーブルを固定用ブラケットA①の 穴から助手席側へ引き回してください。

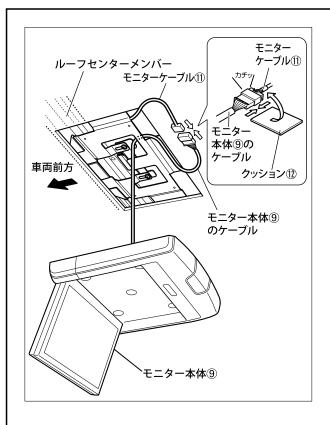
注記

- ・モニター本体⑨の落下や傷付きを防ぐため、二人で作業してください。
- ・モニター本体

 ⑨の下図に示す部位に触れないでください。

 汚れや傷の原因となります。





(2) モニター本体⑨のケーブルをモニターケーブル⑪に 接続します。

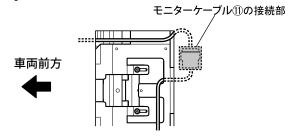
┤注 記│

カチッと音がするまで確実にはめ込んでください。

(3) モニターケーブル⑪の接続部にクッション⑰を巻き、 ルーフライニングの裏側に収めます。

注記

- ・必ず接続部にクッション®を巻いてください。異音の 原因となります。
- ・モニターケーブル⑪接続部は下図の位置に収めてください。

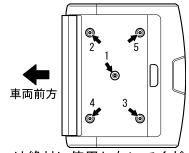


- ・ルーフライニングにふくらみが無いことを確認してください。ふくらんでいる場合は、モニターケーブル①の位置を調整してください。
- ・ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。
- (4) モニター本体®を固定用ブラケットA①に組み付け、スクリュー (M×16) A(5本) で固定します。

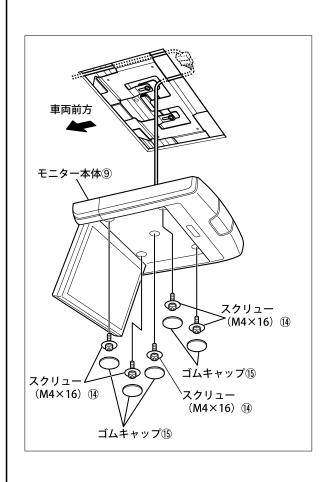
締付トルク: 1.5 N·m

注 記

- ・モニター本体⑨を取り付ける際は、ケーブル類をはさ み込まないようにしてください。
- ・スクリュー(M4×16)(4)は、図に示す順番で締め付けてください。

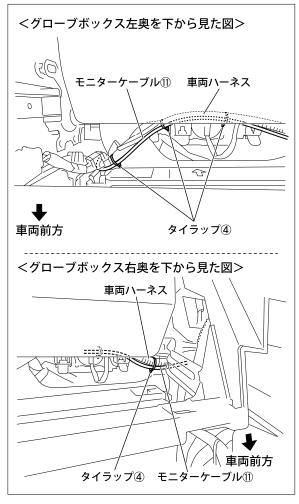


- ・電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損 の原因となります。
- (5) ゴムキャップ(5) (5個) を取り付けます。

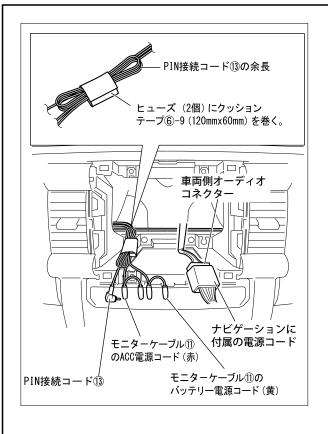




- 6. モニターケーブルの配線(フロントピラー〜インストルメントパネル)
- (1) モニターケーブル⑪をフロントピラー部の車両ハーネスに沿って引き回し、タイラップ④ (3箇所) で固定します。



(2) モニターケーブル⑪をインストルメントパネル内に引き込み、車両ハーネスにタイラップ④ (4箇所) で固定します。



- (3) モニターケーブル⑪のACC電源コード(赤)をナビ ゲーションに付属の電源コードのACCコードに接続 します。
- (4) モニターケーブル①のバッテリー電源コード(黄) をナビゲーションに付属の電源コードのバッテリー コードに接続します。

注記 記

接続先の詳細は、ナビゲーションの取付説明書をご覧ください。

- ペンンドバイス ―

- ・ナビゲーションに付属の電源コードにACCコードおよびバッテリーコード分岐用のギボシ端子がある場合は、ギボシ端子を使用して接続してください。ギボシ端子が無い場合は、エレクトロタップ⑤を使用して接続してください。
- ・ACC電源コード(赤)やバッテリー電源コード(黄)をギボシ端子で接続した場合は、使用していないギボシ端子を絶縁し、ACC電源コード(赤)やバッテリー電源コード(黄)に固定してください。
- ACC電源コード(赤)やバッテリー電源コード(黄)をエレクトロタップ⑤で接続した場合は、エレクトロタップ⑤にクッションテープ⑥-7を巻き付けてください。
- (5) モニターケーブル⑪のREMOCON INコード(茶)およびREMOCON OUTコード(茶)を絶縁します。

· イトンアドバイス –

- ・モニターケーブル①のREMOCON INコード(茶) およびREMOCON OUTコード(茶) は、後述の手順(7)で 余長と一緒に束ねます。
- ・アルパイン製ナビゲーションと組み合わせる場合は、オーディオ取付部まで配線し、ナビゲーションに 付属のコードと接続してください。
- (6) **接続のしかた** を参照してモニターケーブル①のAUX-IN 1コード(黄) をPIN接続コード③に接続し、カットしたクッションテープ⑥-8を巻き付けます。

┤注 記 ├

モニターケーブル⑪の保護や異音防止のため、必ずクッションテープ⑥を貼り付けてください。

(7) PIN接続コード®の余長を束ねます。

- ペンンドバイス ―

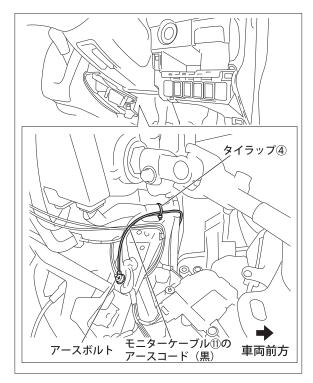
アルパイン製以外のナビゲーションと組み合わせる場合は、モニターケーブル⑪のREMOCON INコード(茶)およびREMOCON OUTコード(茶)も一緒に束ねてください。

(8) カットしたクッションテープ⑥-9をモニターケーブル⑪のヒューズに貼り付けます。

- ペンアドバイス ―

以下のコードを一緒に固定してください。

- PIN接続コード③の余長
- ・アルパイン製以外のナビゲーションと組み合わせる場合は、モニターケーブル⑪のREMOCON INコード (茶) およびREMOCON OUTコード (茶)

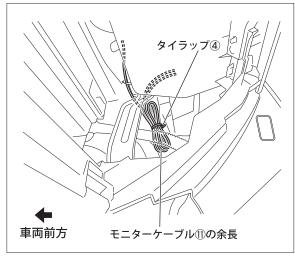


(9) モニターケーブル⑪のアースコード(黒)を運転席左 足元の車両アースボルトに共締めします。

│ 注 記 □

アースボルトは確実に締め付けてください。

(10) モニターケーブル⑪のアースコード (黒) を車両ハーネスにタイラップ④ (1箇所) で固定します。



- (11) モニターケーブル⑪の余長を束ね、車両ハーネスにタ イラップ④ (1箇所) で固定します。
- (12) PIN接続コード®を**接続のしかた**と接続するナビ ゲーションの取付説明書を参照して、ナビゲーショ ンのビデオ出力端子に接続します。

車両部品の復元

取り外した車両部品を、取り外しと逆の手順で取り付けてください。

▲注 意 ·

ショルダーアンカーボルトおよびアースボルトは規定のトルクで締め付けてください。

取付完了後の点検

- (1) モニターが確実に固定されているか確認してください。
- (2) 接続するナビゲーションの取扱説明書をご覧になり、モニターの出力設定をしてください。
- (3) テレビ放送やDVD等の映像がモニターに映ることを確認してください。